



平成21年度

# 地域づくり総合支援事業

(サポート事業)

平成21年に実施された『地域づくり総合支援事業 (サポート事業)』の実績を紹介します。

(一般枠：その他の地域)

## 白河市

### ◇県南地域の芸術文化を活性化させるための人材育成事業◇

#### 特定非営利活動法人カルチャーネットワーク

【事業内容】地域の芸術文化の発展に貢献できる人材を養成するために、各講座を実施した。なお、講座修了後は成果発表会イベントを実施するとともに、当該NPO法人より認定書を発行し有償ボランティアとして登録した。

- 映写技師養成講座・・・講座4回、映画上映会の実施
- ホール音響照明技術養成講座・・・講座4回、  
自主企画トークショー&音楽ステージの実施
- 情報誌編集者養成講座・・・講座5回、フリーペーパー制作・発行



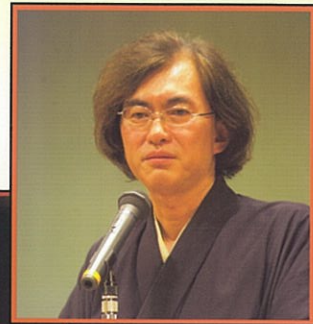
# 白河市

## ◇しらかわ歴史のまちづくり推進事業◇

### しらかわ歴史のまちづくりフォーラム

【事業内容】平成19年に『中山義秀文学賞』を受賞した火坂雅志氏原作のNHK大河ドラマ『天地人』が放映された。原作には、白河市が関連した重要な場面があることから、火坂氏の講演会等を開催し、地域住民に地元の歴史的事実を理解してもらう機会を提供した。また、講演会や出前授業等に参加し、白河の歴史に関する理解を深めてもらう活動を行った。

- 講演会・・・講師：火坂雅志氏『天地人』を語る
- 朗読・・・松平定知氏
- 対談・・・火坂氏v s 松平氏『直江兼続の義と愛』
- 出前授業・・・白河市立南中学校 等



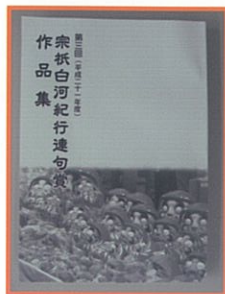
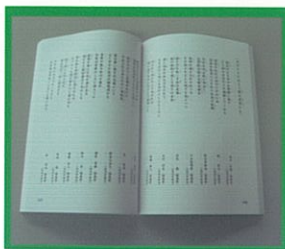
# 白河市

## ◇宗祇白河紀行連句賞◇

### 宗祇白河紀行連句賞実行委員会

【事業内容】白河市の歴史、史跡、さらには歌枕の地『白河』を全国にPRするため連句会を開催した。

飯尾宗祇及び白河市にちなむ発句（575）に対し、脇句（77）、第三句（575）を全国から募集し、大賞受賞者及び佳作受賞者を白河市（鹿嶋神社）に招いて歌会を実施した。



# 白河市

## ◇伝統技能復活推進事業（甲冑作り）◇

### 白河甲冑塾

【事業内容】白河地方において甲冑製作の伝統技術を復活させるため、手作り甲冑教室を開催した。製作した甲冑（紙製）の一部は、商店街等に陳列するなど、まちづくりの一環として活用した。

- 手作り甲冑教室・・・初級、中級講座 6月～12月に開催：15回
- 着初め式・・・12月
- 行事への参加・・・4回
- 展示発表会・・・2回



# 白河市

## ◇スポーツ和太鼓フェスティバル◇

### 21' スポーツクラブ in しらかわ

【事業内容】国道289号甲子トンネル開通を記念し、国道289号沿線市町村に存する和太鼓愛好会を参集し、『和太鼓フェスティバル』を開催した。なお、『スポーツ和太鼓フェスティバル』と併せて『街の保健室』『地域特産物コーナー』を設置し、地域間の交流を図った。

- 日時：平成21年8月1日
- 会場：白河市民会館
- 演奏団体：12団体



# 白河市

## ◇大昭和祭り◇

社団法人白河青年会議所

【事業内容】白河市中心市街地において、『昭和』をキーワードとしたイベントを開催し、世代や地域を越えた交流を図りながら、まちなかに賑わいを取り戻すための取組みを実施した。

- 装飾・・・手書き映画看板の展示、ミゼットのよる宣伝
- 空き店舗、民家を活用して昭和の街並み再現  
・・・バナナのたたき売り、紙芝居等
- 体験・・・ベーゴマ、メンコ、お手玉、おはじき等



平成21年4月29日に開催され、約12,000人ものご来場をいただいた。

# 白河市

## ◇『つるし飾り』を活かしてまちづくり◇

白河ひなの会

【事業内容】街中になぎわを取り戻すため『つるし雛』を製作し、商店等に展示し中心市街地の活性化を図った。また、だるま市の際には『つるし雛』づくりのコーナーを設け、観光客にも体験してもらい観光資源としての活用を探った。

- つるし雛づくり教室の開講・・・週3回、火・金 9:30~12:00  
水 9:30~15:30
- だるま市（2月）、おひなさまめぐり（3月）時に、マイタウン・商店等に展示
- イベント等での体験コーナー



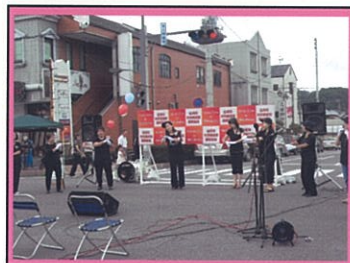
# 白河市

## ◇ストリートライブINしらかわ◇

白河市中央商店街振興組合

【事業内容】白河市中心市街地のにぎわい創出のため、音楽イベントを開催した。

- ストリートライブINしらかわ・・・8月8日、10月31日、11月1日に開催
- 飲食ブース、フリーマーケットの開催



# 白河市

## ◇白河ヒーロープロジェクト (Shirakawa Hero Project) ◇

白河商工会議所青年部

【事業内容】街の活性化を目的にキャラクターを作成し、地域のイベントなどに出向き街中に賑わいを創出し、中心市街地の活性化を図った。

- キャラクターの作成 (新キャラクター1体)
- ショーの開催
- 活動できる人材の育成
- イベントの参加
- ファンクラブ結成
- ファンクラブ加盟店募集



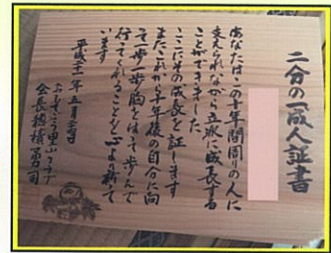
# 白河市(旧:表郷)

## ◇天狗山(遊々の森)を使って体も地域も生き生きにしよう◇

おもてごう里山クラブ

【事業内容】白河市表郷にある『天狗山』を活用し、地域の小学4年生を対象にした『1/2成人式』と『一番遅い?山開き』を開催した。

- 「1/2成人式」・・・5月、表郷小学校4年生及び保護者、記念植樹等
- 「日本一遅い?山開き」・・・11月23日



# 白河市・西郷村・下郷町・天栄村

## ◇広域観光連携事業◇

白河甲子大川羽鳥広域観光連携実行委員会

【事業内容】県南地域と南会津地域を結ぶ国道289号線が開通した新たな観光ルートが誕生したことから、隣り合う4市町村が連携し全国に向けて地域資源を発信することにより、本地域への誘客促進、交流人口の増加を図った。

- 首都圏PRキャンペーン事業・・・6回
- 観光客誘導事業・・・5回 那須高原SA(下り)、鏡石PA(上り)
- シンポジウム・・・9月 下郷町



# 白河市

## ◇白河市中心市街地活性化基本計画白河駅舎活用事業◇

### 白河市中心市街地活性化協議会

【事業内容】大正時代に建築されたJR白河駅の待合室を改装し、市民や利用者、観光客等に情報やイベントを提供していき、中心市街地の賑わい創出を図った。

(白河市中心市街地活性化基本計画に基づく事業)

- 駅カフェ、地域物産販売コーナー、地域情報コーナーの設置



# 白河市

## ◇いのちの教育講座及び思春期健康事業◇

### 社団法人日本助産師会福島県支部白河会

【事業内容】助産師が、出前講座や思春期保健相談を通じて、子どもたち及びその保護者に『いのち』の大切さを伝えることで、命の尊さや自尊感情を高めてもらう機会を提供し、次世代を担う子どもたちが健やかに成長できる環境を整備している。

- いのちの教育出前講座・・・保育園、幼稚園、小・中・高等学校、PTA等
- 思春期保健相談及び指導・・・マイタウン2F、月2回  
※毎月第2（水）15:30～18:00、第4（土）13:30～16:00



# 泉崎村

## ◇おらが村の特産品開発事業◇

おらが村の特産品開発事業実行委員会

【事業内容】地場産品を利用した特産品が完成したので、それらの販路開拓を行い、地域資源の普及を図った。

- おやきのパッケージデザイン委託
- おやきの広報PR経費



# 泉崎村

## ◇さつき球場を活用した青少年の野球交流事業◇

さつき球場青少年野球交流事業実行委員会

【事業内容】泉崎村『さつき球場』を会場とし、県内各地の中学生等の野球技術の向上を目指し、選抜野球大会及びプロ野球OB選手による野球教室やミニ講演会を開催した。

- 平成21年5月9日～10日『第3回 GIANTS 杯福島県中学野球大会』、野球教室、交流会、野球に親しむイベント開催。





# 泉崎村

## ◇うつくしまおらが里のネットワーク◇

### 里山再生プロジェクト

【事業内容】 県南地域の自然や農産物等の資源を活用した次の取組を行い、都市と農村の交流を図った。  
また、農商工のネットワークを活かし、障がい者の農業分野での就労機会を創出し、自立支援を促進しながら誰もが暮らしやすい地域づくりを目指している。

- 都市生活者と農村の交流（エコガニックツアー）
- 首都圏のニーズ調査、先進地視察研修会
- 障がい者の農業体験（イチジク、ブルーベリーの苗植え）



# 矢吹町

## ◇矢吹町西側地域現代版里山づくり事業◇

### こうすっぺ西側イメージアップ作戦

【事業内容】 矢吹町におけるJR東北線西側地域の里山を魅力あるものとするため、次の事業に取り組んだ。

- 『里の教科書』作成



# 矢吹町

## ◇矢吹町国際観光交流事業◇

### 矢吹町国際観光交流協議会

【事業内容】韓国からの観光客に次の事業を行うことにより、福島空港の利用促進、福島県県南地域の活性化を図った。また、地域の住民に対し韓国語講座を開催することにより、受入基盤を整備した。

- 韓国人に対する県南地域イベントモニター・意見交流会（年6回）
- 韓国展（年5回） ○ 日韓スポーツ交流事業「日韓親善ゴルフ大会」
- 韓国語講座（年20回）、韓国料理講座（年2回）



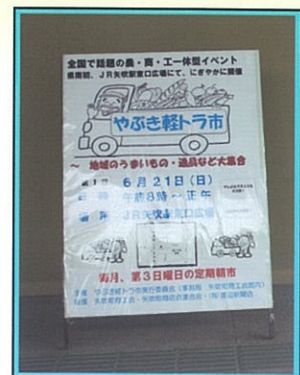
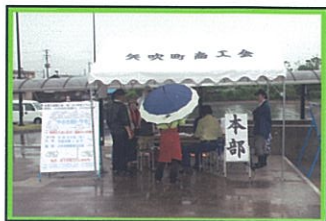
# 矢吹町

## ◇やぶき軽トラ市事業◇

### やぶき軽トラ市実行委員会

【事業内容】空洞化する中心市街地に賑わいを創出するため、軽トラックや軽ワゴン車、軽自動車等で農産物や工芸品、飲食物などを販売する『やぶき軽トラック市』を開催した。

- 実施回数：8回（6月～翌年3月。※1～2月は休み）
- 日時：毎月第3日曜日の8:00～12:00
- 会場：矢吹町東口広場周辺



## 矢吹町

### ◇『ふくしま移住者ネットワーク』構築事業◇

#### 移住者ネットワークふくしま

【事業内容】移住者、住民、都市部の移住希望者のネットワークを構築し、双方向の情報発信により、移住者及び移住を希望する方のニーズの把握や、移住者と移住者希望者との交流を促進することにより、本県への定住二地域居住の推進を図った。

- 親子で楽しむハーブ寄せ植えとソーセージづくり
- 布ぞうり講習会 ○ 池さらい体験 ○ 東京での街宣活動
- 日本酒蔵見学 ○ 通販システム構築（「新鮮・逸品みんなの市場」開設）



## 棚倉町

### ◇世代を超えるハーモニー事業◇

#### 琴城流大正琴福島県南支部

【事業内容】大正琴を活用し、世代間交流や青少年育成等を目的として、初心者向け講座、並びに成果発表会&演奏会を開催した。

- 初心者講座（月2回×5回×7箇所）
- 成果発表会（3月）



## 棚倉町

### ◇TMOまち工房まつり◇

TMOまつり実行委員会

【事業内容】子ども達や地域の方に地元商店街の良さを再認識してもらうためイベントを実施し、まちづくりに対する意識の醸成や商店街との交流の促進を図った。

- 日時：平成21年11月15日（日）9:00～16:00
- 場所：集いの小径（棚倉町）
- 内容：スタンプラリー大会、地場産名物料理試食会、素人名人そば会、子供縁日市、ライブコンサート



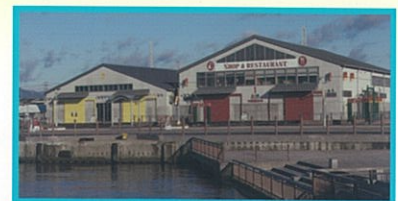
## 白河市ほか

### ◇国道289号甲子道路利用促進事業◇

新白河広域観光連盟

【事業内容】国道289号甲子道路の利用を促進するため、終点であるいわき市に置いて観光物産展を開催することで、当地域の観光・物産の魅力をPRし地域の活性化を図った。また、様々な観光ニーズに対応できるように目的別観光マップを作成し、地域の魅力を発信した。

- 観光物産展の開催・・・日時：平成21年10月  
・・・会場：小名浜さんかく倉庫
- 目的別観光マップの作成・・・花、温泉、歴史、特産品、自然の5分野  
各30,000部



## 埴 町

### ◇はなわのダリアで「はなわ夢づくり」事業◇

埴町ふるさと産業おこし連絡協議会

【事業内容】埴町の町の花であるダリアの新品種づくりを老人会等が実施し“はなわの品種”を選考、新品種の発表を行った。選考（発表）後は、「はなわのダリア」を町内へ普及させていく。

- 新品種づくりの指導（年4回）
- 新品種選考（大賞1、準大賞2、佳作10）



久慈姫(クジヒメ)



湯遊の月(ユウユウノツキ)

## 埴 町

### ◇湯悠ゆったり埴まるごと体験事業◇

常世アグリネットワーク実行委員会

【事業内容】練馬区住民を対象とした交流による地域の活性化を目指して、各種地域交流事業に取り組んだ。

- 体験（春：（5月）、田植え、山菜採り等。夏（7月）：草取り、夏野菜収穫。秋（10月）：稲刈り、わら工芸 定住・二地域居住への取組み。）
- 練馬区でのアンテナショップ（青空市）の開催（10回）
- 練馬区民を対象とした埴町PR作戦（青空市（1月）の際に同時開催）



## 埴 町

### ◇人いきいき・街きらきら活性化事業◇

#### 人いきいき・街きらきら活性化実行委員会

【事業内容】地域の踊り「埴音頭」を子どもたち等に教え、毎年開催している埴流灯花火大会時に、町民が一体となって踊り流しを行うことで、まちなかに賑わいを創出した。また、お盆や年末に、まちなかにイルミネーションの飾り付けを行い、商店街への誘客も含めた賑わいの創出を図った。

- 埴流灯花火大会踊り流し事業（盆踊り講習会含む）
- 街なかイルミネーション（夏・冬）



## 埴 町

### ◇地域おこしのための片貝川整備事業◇

#### 片貝川を守る会

【事業内容】平成20年度地域づくり総合支援事業（サポート事業、コミュニティ再生支援枠）で製作した絵本「カッパのすりばち」の影響により、片貝川訪れる方が増加しているため、遊歩道の整備を行った。また、片貝川を観光資源として広くPRするため、物見台や看板等を設置した。

- 地域おこし研究会（1回）
- 遊歩道の整備
- 物見台（1台）、看板（10基）の設置



## 矢祭町

### ◇矢祭型フードマイレージによる循環型社会形成事業◇

矢祭町商工会青年部

【事業内容】子どもたちや保護者等地域住民に、矢祭町で栽培されている野菜や果物等と地球環境がどのように関係しているのか、フードマイレージを切り口とした学びの場を提供し、地産地消による地域産品の販売向上やCO2削減による地域温暖化防止等、循環型社会について意識の醸成を図った。

- フードマイレージ講習会（商工会青年部員、女性部員、一般町民：1回）
- フードマイレージ講師養成研修会（商工会青年部が受ける研修会：3回）
- フードマイレージ出前講座（青年部が講師となり町民向けに行う：5回）
- 「エコBOOK2009」作成（1,000部）



## 矢祭町

### ◇もったいない野菜販路拡大推進事業◇

矢祭町特産品開発協議会

【事業内容】規格外という理由で廃棄されていた矢祭町の「もったいない野菜」の販路拡大を図ったほか、市場ニーズをつかむために首都圏のアンテナショップの視察を行い、売れる野菜の種類や商品パッケージ等、商品の付加価値を高めるノウハウを身につけ、地域農業の振興及び地域の活性化を図った。

- もったいない市場の開催（月1回）
- 新規開拓のための活動
- 参加農家への営農指導



## 鮫川村

### ◇親子農山村アグリ塾・石窯ファミリー食農実践◇

特定非営利活動法人あぶくまエヌエスネット

【事業内容】身近に食と農の大切さを体得することを目的として、鮫川村周辺の親子や都市住民等を対象に農的活動と石窯を活用した食農体験実践事業を行った。

- 親子農山村アグリ塾（石窯・炭窯製作、山林育成プログラム、サツマイモ定植 等）
- 石窯ファミリー食農イベント（親子石窯祭り：2回）



(コミュニティ再生支援枠)

## 埴町大字埴連合区

### ◇羽黒山里山づくり事業◇

大字埴連合区

【事業内容】埴町中心街の東側に位置し、町のシンボルとなっている羽黒山は、戦後の植林により広葉樹が広がり、日中でも薄暗く、今では山に入る人も減っている。このため、今年度から森林環境交付金事業を活用し、山頂にある出羽神社の参道整備、広葉樹の苗木購入を行い、里山再生事業に取り組んだ。平成21年度は、1.8haのエリアにおいて植栽活動を行うとともに、植栽した場所の下草刈りも併せて実施した。

- 草刈り 9月26日実施・参加者9名
- 広葉樹植林作業 3月22日ボランティアを募集し植林実施・参加者48名





## 埴町真名畑区

### ◇あんずの里づくり整備事業◇

#### 真名畑区

【事業内容】以前こんにゃく栽培を行っていた山あいの急傾斜地の農地が、高齢化に伴い耕作放棄地として増えていることから、ここにあんずを植栽し、遊歩道などを整備することで観光資源としての活用を図り、また、あんずの実の加工による特産品開発などを行いながら「あんずの里」づくりに取り組んだ。H21年度は、3,800㎡のエリアに150本のあんずを植栽するとともに、既存の植栽地を含めた管理体制の構築を図った。



## 埴町矢塚区

### ◇矢塚地区観光開発整備事業◇

#### 矢塚区

【事業内容】地区内を流れる大平溪谷では、四季を通じてキャンプや釣りなどの利用客があり、また、昭和63年から継続している「やまめつかみ取り大会」への参加者も近年は200名を超えるなど、地域の重要な観光資源となっていることから、観光客向けの案内看板及び仮設トイレを設置することで、観光地としての魅力を高めていった。

併せて、片貝小学校矢塚分校の裏山を広葉樹や花木を中心とした里山として整備することで、年間を通じての交流場所を整備し、矢塚地区全体の魅力発信につなげていった。

- 5月3日 第22回「春だ!やまめつり・つかみどり大会」開催
- 3月14日 里山整備のための樹木苗木の植栽



# 鮫川村富田区

## ◇水源の里 富田地区地域再生事業◇

富田区

【事業内容】地域づくり計画の内容に基づき、以下の5つの分野において、コミュニティ活性化に向けた事業を実施した。

- ① 交流事業（里山ふれあいの森整備、里山ガイド育成、ふれあいコンサート・ホテル観察会開催、見所マップ作成）
- ② 伝統文化継承事業（ハッ踊りの復活 8月29日、伝統行事記録保存）
- ③ 特産品開発事業（観光梅園整備 3月28日・梅の苗木 150本植栽）
- ④ 里山公園整備事業
- ⑤ 高齢者支援事業（富田げんき支援隊 結成）



# 棚倉町下手沢区

## ◇元気な下手沢柿づくり事業◇

下手沢区

【事業内容】地区内に多く存在する耕作放棄地の再生を図るため、柿等を植栽し農地再生を図りながら穫物販売等による収益化を目指した。また、地区全体で肥培管理等の作業に取り組むことや、住民が気楽に立ち寄り交流できる場の設置を検討するなど、失われつつある地域内のコミュニティの再構築を指すため、地域づくり計画策定に取り組んだ。

